

2019年9月26日

## パナソニックの小型HUDが日産自動車株式会社の 新型「スカイライン」に採用

パナソニック株式会社 オートモーティブ社の小型HUD (Head Up Display) が、新型「スカイライン」(2019年9月17日発売)に採用されました。

小型HUDは、日産自動車株式会社が新型スカイラインにおいて、世界初のインテリジェント高速道路ルート走行を実現したProPILOT2.0のインテリジェントインターフェースの一つとして採用されました。システムから送信される、車線変更タイミングの提案等の重要な情報を、ドライバーの視界の中心近くに表示することで、視線移動によるドライバーの負担を軽減し、ドライバーとシステムとの快適なインタラクションに貢献します。

開発にあたっては、パナソニックがデジタルカメラの開発で培った光学技術を応用したフル自由曲面ミラー、薄型PGU (Picture Generation Unit) を用いて、高倍率、低歪ながら業界最小クラスのHUDを実現しました。

### 開発技術の概要:

#### (1) 高倍率低歪を実現するフル自由曲面ミラー

デジタルカメラの開発で培ったレンズ設計・レンズ成形技術を活用し、高精度の自由曲面ミラーで高画質化を実現

#### (2) 搭載スペース(小型化)に貢献する薄型PGU

液晶ディスプレイの照明技術を応用したHUD向け導光板で、PGUの薄型化と高輝度化を実現

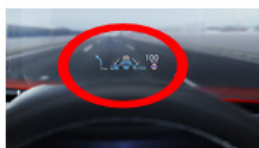
パナソニックは車載技術の開発を通じて、安全・安心な快適ドライビング環境に貢献して参ります。



新型スカイライン  
(画像提供:日産自動車株式会社)



小型HUD外観



HUD 表示例



以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。  
商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。